

神居中学校学校だより



特別号
令和5年12月25日発行



■教育目標■
〈知〉深く思考しよう
〈徳〉広く思いやろう
〈体〉たくましく生きよう
■校訓■
「ねばり強く たくましく」
■令和5年度 学校像■
「底力のある学校」

学校HP <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/kamui-jhs/cat525>

全国学力・学習状況調査の結果 神居中生の学習状況や生活状況について

4月18日(火)に、3年生で実施いたしました『令和5年度全国学力・学習状況調査』について、本校の分析結果をご報告いたします。今年度は、国語・数学・英語の3教科の調査が実施されました。これらの分析結果を踏まえ、さらに本校の教育活動を充実させていきます。今後ともご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

【○…比較的できた問題 ▼…課題となった問題】

国語

- 目的や場面に応じて質問する内容を検討することができる
- 事象や行為、心情を表す語句について理解している
- ▼具体と抽象など情報と情報との関係について理解している
- 改善策：①説明的な文章を読む時に、文章の構成や段落の役割を意識して読む学習を行う。
- ②文章の内容を要約し、見出しを考える活動を行う。
- ▼文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができる
- 改善策：①関連ある文章を比較して読み、共通点や相違点を明らかにする学習を行う。
- ②自分の考えの根拠を明確にして説明する(書く)活動を行う。

＜今後の課題＞
「説明できる力」、「与えられた資料から必要な情報を適切に読取る力」の育成

数学

- 数と整式の乗法の計算ができる
- 問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる
- ▼四分位範囲の意味を理解している
- 改善策：①四分位範囲や箱ひげ図の知識・理解を確実にし、有用性を実感させる活動を行う。
- ②複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的な考察や判断したことを説明する活動を行う。

▼空間における平面が同一直線上にない3点で決定されることを理解している

改善策：①空間における直線や平面の位置関係を扱う際には、模型や日常の場面を通して、知識理解を定着させる活動を行う。

＜今後の課題＞
◇数学用語の意味を理解すること
◇「説明できる力」、「与えられた資料から必要な情報を適切に読み取る力」の育成

英語

- 社会的な話題について、短い文章の要点を捉えることができる
- 「事実・情報を伝える」と「考えや意図を伝える」という言語の働きを理解し、事実と考えを区別して読むことができる
- ▼情報を正確に聞き取ることができる
- 改善策：①細かな情報を聞き逃さずに説明内容を整理する活動を増やす。
- ②様々な問題に取り組み、図(絵)の内容を理解する学習を行う。
- ▼日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができる
- 改善策：①自分の考えや経験したことについて説明する(書く)活動を増やす。
- ②日常的な話題について、一貫性のある文構成を考える学習を行う。

＜今後の課題＞
「英語を聞き取る力」、「英語でまとまりのある文章を書くことができる力」の育成

生活状況について

調査は3教科のほか生活状況についての調査も行われました。そのうち4つの質問についてのグラフを掲載いたします。全道・全国と比較すると、自分のよいところ、自己肯定感が昨年よりも高結果となりました。

